

かけはし

町民と議会を結ぶ情報誌



自治公民館対抗ミニバレーボール大会

優勝目指して激しいバトルが！

- 新田保育所を大規模改修・民営化へ
- 平成26年度一般会計86億円計上
- 図書館を含む複合施設建設へ2年で14億円
- 商工業振興基金積立金を創設

6月定例議会

総額で86億8300万円に

6月定例議会

新富町6月定例会は、5日(木)から19日(木)までの15日間の会期で開催しました。今回の補正予算は骨格に肉付けする予算編成で既定の歳入歳出の総額にそれぞれ23億3845万2千円を追加し、予算の総額を86億8316万8千円となりました。この定例会では、補正予算5件、条例制定2件、条例改正4件、同意案1件、請願2件、議員発議2件の16議案が審議されました。主なものは、保育所の大規模改修、スカイパーク構想、複合施設建設費など。本会議及び委員会による慎重審議の結果、全議案を可決しました。一般質問は8議員が登壇し、町長の政治姿勢や町政の課題等について活発な論戦を展開しました。今回の傍聴者は111名でした。

一般会計

複合施設建設・新田保育所大規模改修・スカイパーク整備事業

今回の補正予算は、23億3845万2千円を追加し、予算の総額が86億8316万8千円になりました。

3月定例会での当初予算は、町長選挙の関係で骨格予算でスタートしましたが、今回は肉付予算となりました。

そのため議会は予算特別委員会(議長を除く全議員)を設置して審議しました。

昨年度の当初予算に比べて4億563

4万1千円の減額予算となつて

の、新田保育所大規模改修事業やスカイパーク整備事業、複合施設建設事業など大型事業が実施予定であります。

自主財源は公共施設整備基金など各種基金からの繰り入れを行い、26億円となり、全歳入に占める自主財源は30.5%、依存財源は69.5%となつています。

新規事業

商工業振興基金積

立金、地域おこし協力隊事業、まちづくり構想策定支援事業、デジタル防災行政無線基本設計、ICT利活用における街づくり支援事業、子ども・子育て情報まっ

ぷ事業、農地中間管理事業、「儲かるを形に」みやざき園芸産地強化支援事業補助金、県営農業農村整備調査計画事業(大和排水受益地の調査)、西河原地区農地整備促進事業補助金、富田浜入江係船場施設維持補修工事、商工業繁盛店支援事業補助金、商工

業人材育成助成事業補助金、町道の道路改良事業、橋りょう補修事業、津波避難対策緊急事業計画策定事業、防災備蓄倉庫設置工事、学力・授業力向上推進リーダー事業、幼保小連携・接続推進委託事業補助金、防犯カメラ設置工事(富田小)、消防機械倉庫建築事業(第2部)、勤労者体育センター床面整備事業、航空機騒音観測装置購入(更新)、救助資器材搭

載型積載車購入、上新田小学校防球ネット設置工事、建築人材育成事業、障がい者相談支援事業所サポーター事業、介護人材確保支援事業、新規農業従事者雇用促進事業、地域経済を支える企業の成長戦略の為の人材育成事業

委員会審議

①新田保育所施設の大規模改修事業については、事業終了後は民営化になる予定であ



施設の大規模改修が開始される新田保育所

一般会計23億円を補正

ります。それに先だ
つてやるべきことは、
まず第5次新富町長
期総合計画と民営化
の整合性を図ること。
民営化へ向けた取り
組みの計画を策定し、
園児に対する環境の
変化への思いやりを
第一義に、保護者や地
域住民の方々と保育
所職員の理解を十分
得ること。
そして譲渡について
は情報発信を行い町
民の理解を十分得る
こと等、計画性を持っ
た慎重かつ丁寧な民
営化へ向けた取り組
みを推進すること。
②スカイパーク整備
事業については、ス
カイパーク構想の中
で口蹄疫フアンド事
業を活用して整備す
るものでありますが、
その先には、防衛省
の補助事業である
「まちづくり構想策
定支援事業」につな
がっていくものであ
ります。「まちづく



り構想策定事業」に
ついては、広く町民
の意見を収集すると
ともに議会の意見も
取り入れる等、本町
の活性化及び発展に
つながる事業になる
よう取り組むこと。
③複合施設建設事業
については、補助率
が低い防衛省の補助
をなぜ選択したのか、
ハコモノばかり作っ
て財政の健全化は守
れるのか、多くの町
民に利用してもらう
ために建設段階から
町民へPRする取組
みが必要ではないの
か等の意見、要望が
ありました。

国保 被保険者が 医療費の適 正化に努力

今回の補正予算は5
561万5千円を減額
し、予算総額は25億4
052万8千円になり
ました。

補正内容

本年度の国民健康
保険税について、基
礎となる所得額等の
確定に伴うもの、及
び医療費の低減を目
指した、町・民協働
連携の保健指導が着
実に実行され、被保
険者においては、医
療費適正化に努力さ
れたことが大きな成
果となり、加えて、
被保険者の減少もあ
り、保険給付費の減
額となっておりまし
た。歳出は、療養給付
費、療養諸費、高額
医療費の見込み額を
過去の実績の上限額
から1人当たりの費

用額として算定され
ております。
歳入は、国保税額
の減額及び保険給付
費に伴う国県負担金
等の減額を行い、補
う財源措置として療
養給付準備基金繰入
金、その他繰越金を
充当しています。

委員会審議

健全な財政運営の
ための基金等の財源
確保を念頭に、根幹
となる税徴収対策を
強化し、医療費の低
減が最も重要とされ
ることから、総合的
な保健事業の検証と
効果的な取り組みを
進めるよう要望しま
した。
なお、特別会計補
正予算に関連する国
保税の改正措置にあ
たっては、被保険者
の減少はあるものの、
町の運営努力を評価
できます。

介護 介護予防活動 の充実要望

今回の補正予
算は、109万9千
円を減額し、予算総
額は14億3769万
円になりました。

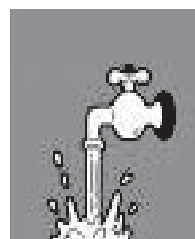
補正内容

歳入歳出とも、人
事異動に伴う給与繰
入金等の減額調整で
す。

委員会審議

高齢者が要介護状
態となることを予防
するため、心身や、
環境等、個々の状況
に応じた、より一層
の介護ケアマネジメ
ント事業の充実に望
むとの意見がありま
した。





水道事業

配水管の布設 工事費用計上

今回の補正予算は、平成26年度新富町水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出について、

水道事業費を777万2千円減額し、総額は2億4889万3千円になりました。

内訳は人事異動に伴う職員給与等の減額及び臨時職員の賃金等の計上でした。

次に、予算第4条に定めた資本的支出について、建設改良費を4942万5千増額し、総額は2億3234万4千円になりました。内訳は、町道の道路改良工事に合わせて行う配水管の布設替工事

費用です。財源は、損益勘定留保資金等を充当します。

委員会審議

正職員の1名減を臨時職員で補うことについて、水道施設は町民の生活に欠かせない重要な施設であり、臨時職員を措置することでの職責が全うできるのか等の意見がありました。

条 例

制 定

●新富町商工業振興基金条例

内容は、本町の商工業の厳しい現状を踏まえ商工業の振興を図るため、各種研修への参加や意欲的な活動を支援する等、商工業の振興に必要な事業に活用するものであります。委員会審議において



商店街の活性化策は？

ては、町内商工業者の経営状況等を十分把握の上、基金の有効な運用を要望しました。

●新富町有線ラジオ放送施設運営基金条例

内容は、平成25年3月に事業が完了した新富町有線ラジオ放送施設について、特定防衛施設周辺整備調整交付金を財源に基金を積み立て、施設の保守委託に係る経費に充てるものです。

改 正

●新富町税条例等

地方税法の改正に伴い、関連する新富町税条例等の一部を改正するものです。

改正の主な内容は、
①公的年金から特別徴収している個人住民税の税額の平準化を図るため、特別徴収税額の算定方法の改正。
②法人住民税法人税割の税率の引き下げ。
③軽自動車税、原動機付自転車及び二輪車税の引き上げ。
④肉用牛の売

却による事業所得に係る課税特例期間を3年延長。
⑤優良住宅地の造成等のための長期譲渡所得の課税特例期間を3年延長等であります。

●新富町国民健康保険税条例

所得割・資産割の税率を据え置き、被保険者均等割額・世帯別平等割額の減額を行うものです。

被保険者が、種々の医療費の適正化に努め、町も検診受診率の充実を図り、医療費抑制の効果が表れたことにより、保険税の負担軽減を行うため、条例を一部改正するものです。
まず、国民健康保険税の被保険者に係る医療費分の被保険者均等割額について、現行の2万4800円を3000円減額の2万4500円、世帯別平均割額を2万

5300円から3000円減額の2万5000円となります。

次に、後期高齢者支援分について、現行の被保険者均等割額、9400円を3000円減額の9100円とし、世帯別平等割額も同額の9100円となります。

次に、介護納付金について、被保険者均等割額の現行、1万5000円を3000円減額し、1万2000円、世帯別平等割額の現行、8500円を3000円減額して、8200円になります。

委員会では、将来において、安定的かつ持続可能な国保運営を担保するため、被保険者へのわかりやすい税制度の解説と、納税の理解を深め、なお一層の収納率向上に務めるよう要望しました。

●新富町家畜導入資金貸付基金
条例

子牛の市場価格の高騰に伴い、畜産農家への貸付限度額を改正するもので、肉用牛の繁殖の用に供する黒毛和種及び乳用牛の搾乳の用に供する乳用種について、一頭当たりの貸付限度額を50万円から70万円へ引き上げるものです。

●災害弔慰金の支給等に関する条例

災害弔慰金の支給等に関する法律の改正に伴い、災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正するものです。

改正の主な内容は、災害弔慰金の支給できる遺族の範囲について、二親等の直系遺族がない場合に兄弟姉妹まで拡大するものです。

6月定例議会の議案及び議決結果

議案	議決日	賛成	反対
平成26年度新富町一般会計補正予算(第1回)	6月19日	8	4
平成26年度新富町国民健康保険特別会計補正予算	"	12	0
平成26年度新富町介護保険特別会計補正予算	"	12	0
平成26年度新富町水道事業会計補正予算	"	12	0
新富町商工業振興基金条例の制定	"	12	0
新富町有線ラジオ放送施設運営基金条例の制定	"	12	0
新富町税条例等の一部改正	"	12	0
新富町国民健康保険条例の一部改正	"	12	0
新富町家畜導入資金貸付基金の一部改正	"	12	0
災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	"	12	0
平成26年度新富町一般会計補正予算(第2回)	"	12	0

請願・陳情等

請願2件が文教厚生常任委員会に付託されました。審議の結果、本会議で採択され国へ意見書を提出しました。

また、「地震等による災害発生時の避難施設の整備」について、下富田地区区長から要望書が提出されましたので、今後検討してまいります。

請願

◎手話言語法制定を求める意見書の提出についての請願

▼請願者

社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会の理事長 安藤豊喜

▼紹介議員

倉永豪修 高野賢治

▼採決 採択

▼要旨

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子ども達が手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究できる環境整備を目的とした、(仮称)「手話言語法」を制定すること

を求めているものです。※国へ意見書を提出しました。

また、平成18年度から三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合は2分の1から、3分の1に引き下げられ、地方自治体の財政を圧迫しており、国の負担復元を求めているものです。

※国へ意見書を提出しました。

請願

◎小人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願書

▼請願者

宮崎県教職員組合 児湯支部

▼紹介議員

支部長 谷 博喜

▼採決 採択

▼要旨

図師孝一

QUESTION

6月定例議会では、9日4名、10日4名の議員が一般質問を行いました。質問方式は一問一答方式で、議員の持ち時間は1人30分です。

民法715条・709条・415条についての認識は

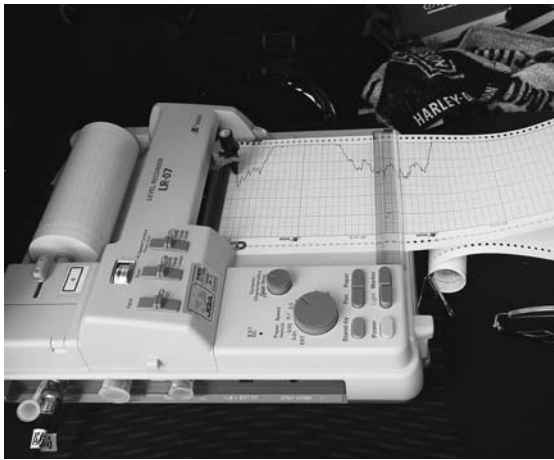
町長 住民監査請求中であり
答弁は控えます



丹 邦敏 議員

〔問〕新田原基地飛行訓練における管制回数・タッチ&ゴーと交付金等の関係について伺う。
〔町長〕調整交付金には基地の航空管制による

飛行回数が算式の一部に使用されています。
〔問〕町の目視調査データをもとに国に交付金の増額を要請するよう求める。
〔町長〕引き続き、国には強く訴えていきます。
〔問〕地震対策の急務について本町の対応状況は。



目視調査と騒音測定実施中
データの活用法は？

〔町長〕津波避難対策緊急事業計画の作成等に取組んでいます。
〔問〕350人の犠牲者が出るのが国から指摘されているので、早急な避難所の対策が必要と思うが。
〔町長〕地域住民や関係機関と相談しながら進めて行きます。
〔問〕新田西地域整備計画の進捗状況について伺う。

〔町長〕現在、関係団体と話をし、推進しているところです。
〔問〕損害賠償8000万円の訴訟内容の民法715条、及びその2、709条、415条についての認識を伺う。
〔町長〕現在監査請求書が出されているので答弁は控えさせていただきます。

医療・介護総合確保推進法のポイントは

町長 地域医療・介護の体制を構築



倉 永豪修 議員

〔問〕地域包括ケアシステムの取り組みは。
〔町長〕平成26年度は、新富町社会福祉計画、第7期新富町高齢者保健福祉計画、第6期介

護保険事業計画、第4期障がい福祉計画の策定を行い地域包括ケアシステムの基礎を作ります。
〔問〕市町村に移行する医療・介護予防、生活支援サービスは。
〔町長〕地域ケア会議設置で支援ネットワーク構築や地域課題の把握



包括支援センターの今後の取り組みは？

高齢者の自立支援を検討しており、ボランティア等の地域資源の開発、推進体制を構築します。
〔問〕難病、小児特定疾患対策について。
〔町長〕難病の助成対象を現行の56疾患から約300疾患に、小児慢性特定疾患を514疾患から約600疾患に拡大、医療費の自己負担は、3割から2割に引き下げ一定以上の症状の患者に助成する。

〔問〕スカイパーク構想と基地避難ゲートとの連携について。
〔町長〕基地南東側に緑地広場を整備、災害時には、避難や避難物資の集積場所として活用。
〔問〕後期高齢者医療の保険料の軽減措置について。
〔町長〕新富町国民健康保険税条例を改正し負担軽減世帯の拡大を図ります。